

全日本サーフキャストイング連盟 大阪協会 6 月度理事会議事録

平成 23 年 6 月 15 日 (水) 午後 7 時～

於：大阪産業創造館 6 階会議室 E 出席クラブ 39 クラブ(欠席 2 クラブ)

池田協会長挨拶

- ・先日の協会オープン大会につきまして参加頂き有り難うございます、このオープン大会は、会員増強を目的に開催していますが、是非今年参加頂けなかった方も参加して下さい。
- ・事故防止講習会についても、いつもと違った形で開催し、喜んで頂いたみたいで。来年のオープン大会や事故防止講習会のやり方についても意見を言って下さい。
- ・藤原副会長を議長として 19 時 05 分議事に入る。

第 1 号議案 全日本サーフキャストイング連盟本部役員会報告 (池田協会長)

(連盟議事録より転載)

日時:平成 23 年 6 月 8 日(水)16 時 05 分～17 時 55 分

場所:新大阪丸ビル 2 階 202 号会議室

■審議 1

第 1 回北日本 SC 選手権大会 PT 北海道協会

・菅原北海道協会長

参加申し込みは 5 月 10 日に締め切っております。エントリーは会員 45 名・友好団体会員 24 名 (JSCF17 名、台湾遠投運動協會 7 名)の合計 69 名でありました。尚、競技開催の場所ですが、震災の影響で隣接地に変更する可能性もあると報告しておりましたが懸念されていた事項が解決いたしましたので、当初のご案内通り、柏原特設会場でおこないます。

・連盟会長

本大会開催条件の中に、連盟会長または連盟会長が指名する公認審判員(北海道協会以外)の立会いを要するとなっております。初回でもあり、私が赴くつもりで段取りをしておりましたが直前になっても当日の都合が付きません。したがって今回は松井本部 SC 部長を立会人として派遣いたします。

・松井 SC 部長

連盟会長の指名を受けましたので、大会全般がルールに基づき公正におこなわれるよう、立ち会ってまいります。

・関連事項として友好団体である JSCF が主催するトップキャスターズの参加規程について今回の北日本 SC 選手権大会は満たしていないので、今後のトップキャスターズに参加することは認めない旨の通知を先方の SC 事務局から届いた。

・菅原北海道協会長

先方の SC 事務局の言い分を要約すればトップキャスターズに出場するには、一般参加ありの大会を経てほしいと言うことです。北日本 SC は昨年まではオープン大会として開催していたので問題ありませんでしたが、今年から一般参加を認めていない連盟行事となったのでトップキャスターズには出場(推薦も)できませんよと言う意味です。

・連盟会長

その件は SC 部長からも報告を受けておりますが、先方の指摘は協会行事でクリアできるので、問題ないと思います。そのうえで昨年までは連盟主催の大会であっても今回のような指摘はありませんでした。突然の指摘に先方の意図が分かりません。いずれにしても、連盟が直接主催する行事には一般参加はありません。この原則をしっかり守ってくださいと SC 部長に指示したところです。尚、解決が困難であれば当方が先方の代表者と話し合いをいたします。

■審議 2

第 94 回全日本キス投げ釣り選手権大会 PT 高知協会

・吉永高知協会長

会場別の参加明細について配布している一覧表に基づき内訳の報告をいたします。まず宮城協会か

ら、会場No3 牡鹿雄勝と No.5 の岩手宮古の二会場は取り消しの要請があったので、欠番としました。参加申し込み数ですが、今回は 218 クラブ 1741(女・少 28)名でありました。

・帷企画部長

会場責任者用の書類ですが、No.21 間人会場の責任者から、昨日(7日)現在では届いていないと連絡があった。

・吉永高知協会長

早急に調べて善処いたします。

・渡部広報部長

会場責任者用の書類の中で参加者名簿が入ってなかった。

・吉永高知協会長

こちらも担当者に連絡し、善処いたします。

■審議 3

第 34 回東西投げ釣り選抜 100 人の会 PT 本部/北陸協会

・三上北陸協会長

大会(競技会場)に向けての準備は滞りなくおこなっている。尚、競技ブロック別のプラカードですが何時頃送っていただけるか。

・連盟会長

現地(ホテル)に向けて発送する物資が多くあるが、要望の件は早急に協会長宅まで発送いたします。

・大田事務局長

参加申込みを 5 月 31 日に締め切りました。一部メーカーの回答待ちもありますが、現時点では選手 114 名・役員 17 名・メーカー 24 名(メーカー選手含む)の合計 155 名です。今月半ばには確定します。

■審議 4

第 43 回クラブ対抗キス投げ釣り選手権大会 PT 大阪協会

・池田大阪協会長

先月の 12 日に、連盟会長ならびに伊達会報編集次長の三名で京丹後市に赴き、中山市長を表敬訪問しました。市の幹部も交えて会談する中で行事の協力要請をおこない、市側も京丹後市での行事開催を大いに歓迎するとともに施設の提供なども進んで協力するとお約束をいただきました。尚、今回新たに市側の担当者として農林水産環境部・海業水産課主任の野村尚子氏が大会のお世話をしてくださることになり、表彰品を含め、詳細の打ち合わせをしております。

・引き続き、同行事の参加バッジデザイン(一件)が発表された。提出者・廣瀬益美氏(大阪協会 大阪投友会所属)です。廣瀬氏には金バッジと全日本サーフオリジナルボールペンを進呈いたします。

■審議 5

その他

東日本大震災について

・連盟会長

東日本大震災で被災された宮城協会まで、義援金(目録)の贈呈と協会激励のため 5 月 28、29 日に一泊二日の日程で出向いた。被災の状況は報道等で見聞きしてはいたが、その余りの実態の凄まじさに、声を失った。視察のあと木村協会長および協会役員さんをお迎え今後の協会運営について話し合いを持った。一同の思いは厳しい状況であるが、来期も全員が全日本サーフの会員として登録し、復興に向けた活力としたいとのことでした。本部としても、特に厳しい状況にある会員さんの救済策として、要望に副えるようお約束をしました。尚、今回の視察には会報に掲載いたします。

・関連として東西 100 人の会には毎年宮城から数名の参加があるので、今回も「参加希望の方が居ればご招待するので会員さんに案内してほしい。宮城協会からの参加は復興に向けての意気込みを示すことにもなると思うので、前向きに検討願いたい」と要請しました。

注・上記案件は共催三団体代表者の了解もいただいております。

・義援金に関してですが、木村宮城協会長から配分明細をいただきました。詳しい内容は資料に表し、本会で配布しておりますが、被害の状態を A~C まで三ランクに区分し、被災会員までお渡ししたそうです。尚、義援金を受けた会員さんから、全会員に向けたお礼の手紙も届いております。また、今年の 100 人会とクラブ対抗キスでは宮城協会被災者支援の募金箱を用意いたします。各協会でも機会のお

り、募金活動をお願いします。尚、この件の本部側窓口は大田事務局長に担当いただきます。

・薬師寺事故防止部長

講習会開催について 23 協会から報告書が提出されている。未提出は愛知協会と和歌山協会ですが早急をお願いします。続いて以前から、協会事故防止部長の写真をホームページの関連コーナーに掲載したいので、当方までメール(アドレスは会員名簿に掲載)で送ってほしいと要請しております。未提出の協会には早急に提出願います。尚、協会長が兼任している場合は不要です。

・事故報告

大阪協会に所属する 76 歳の会員さんが、和歌山県の釣り場において波止から転落し、顔面打撲および頸椎骨折の重傷を負い、現在入院加療中である。

・池田大阪協会長

一昨年死亡事故が発生しており、結果的に協会内に事故防止の意識が行き渡っていないことを責任者として痛感し、反省しております。今回の事故を詳しく検証するとともに再発防止策を講じます。

・蔦広島協会長

SC 協会対抗戦の成績表を配布しております。収支報告については 7 月常任理事会で報告し、承認を受けるようにしております。

・松井 SC 部長

同大会で日本記録が更新されましたので、承認願います。

・ST 団体 兵庫協会 A チーム 平均 182.81m 船曳正義(西宮天狗クラブ)

197.13m 磯野涉(神戸中央サーフ) 172.00m 穴田博也(神戸伊弉諾 S)

168.67m 永谷嘉三(西宮天狗クラブ) 合計 720.61m

・個人 ST-A 種目兵庫協会 3 投平均 197.13m 磯野涉(神戸中央サーフ)

・大石副議長

二記録の承認を求めます。...異議なしとして承認いたします。

・松井 SC 部長

ジャパンオープン SC 選手権大会(JSCF 主催)の要項が届いていますので配布します。参加希望者は当方まで、6 月 26 日必着で申し込んでください。

・小山会計次長

先の SC 対抗戦において大阪協会参加者が入賞したにも関わらず表彰から外れていた。何故のことか回答願いたい。

・松井 SC 部長

PT から SC 部長に書類が渡る間に種目と年齢に於いて誤りがあった。手落ちはこちらにあると認め、謝罪いたします。尚、表彰は後日おこないます。

注・各協会とも参加種目によって年齢条件があるので参加名簿には大会開催当日の満年齢を記入願います。

・松井 SC 部長

各協会の SC 公認審判員に貸与している「公認審判員バッジ」ですが整理の都合上、個々審判員手持ちのバッジ№を氏名とともに協会でもとめて 7 月 6 日の常任理事会にて、当方まで提出してほしい。尚、会に欠席する場合は期日同じで当方まで郵送してください。

・塩田徳島協会長

第 95 回全日本カレイ投げ釣り選手権大会の書類を提出いたします。中で、運営日程ですが報告事項の殆どは連盟会議開催日としております。参加申込の期日を含めてご異議がなければ案の通りで進めさせていただきます。

・大石副議長

運営日程の中に修正等の箇所はありませんか.....異議なしとして承認いたします。

・としだ大物部長

広島協会(広島釣趣会)に所属する八尾浩幸さんは 5 月 16 日(日)広島県浜田市にある沖一文字で、D ランクのヒラメを釣り、全日本サーフ初の大物 300 号達成者となりました。尚、達成魚は希望者に限って剥製にすることを認めているので、現在愛知県にある製作会社に依頼しています。完成した剥製魚は新年総会において披露いたします。尚、剥製の製作料ですが 1cm1,000 円を目安とし、別に付属品

として飾り台などの費用が必要とのことです。ちなみに今回の代金は 11 万円でした。

- ・300号達成者には次の活動目標として第二ステージがあります。こちらの詳細は7月常任理事会において説明いたします。

第2号議案 第7回オープン大会・事故防止講習会について（池田協会長）

- ・報告については、冒頭挨拶の中で報告済み

第3号議案 全日本キス投げ釣り選手権大会について（事務局）

- ・詳細については、先程の連盟報告の中で報告済み。大阪協会として、2会場（古江・串本）を持っているので、会場責任者のクラブにつきましては、よろしくお願ひしたい。

第4号議案 第43回クラブ対抗キスについて（事務局）

- ・詳細については、役員会を開催して役割を決めていくが何度も言っていますが、PTを引き受けているので皆さんのご協力をお願ひしたい。

第5号議案 第34回東西投げ釣り選抜100人の会について（池田協会長）

- ・メンバーについては、先月理事会にて報告済みである。大阪協会もお手伝いを引き受けているので選手の皆さんの協力をよろしくお願ひしたい。

その他

- ・大物部より、キジハタの協会記録申請について報告があった。

★キジハタ

実寸 51.5 cm (拓寸 53.9 cm) 釣人 サーフ・スキッパーズ 桑島 誠 氏
釣場 和歌山市紀ノ川河口 釣日 6月5日

審査の結果協会記録として認定された。

現在大物 B ダービーを開催している、締切は7月理事会までである

- ・事務局より、全日本カレイ投げ釣り選手権の会場申請については、7月理事会で申請して下さい。
- ・今回のオープン大会は、試験的に前日の午後6時からの開始としたが、そのことについて意見を聞く
意見として――
 - ・早く釣場へ着けるので、子供に対しても身体が楽であった。
 - ・仕事の都合で行けない会員もあり、例会が組みにくい（不公平がある）。
 - ・保険代が2日間となるため、参加費が高くなる。
- ・オープン大会当日に、大会に参加せずに大会会場にて釣りをしていた問題について理事会にて審議を諮るが、本人からの謝罪と反省があり、今回は注意とし処罰をしないことで、出席理事の賛同を得た。
- ・連盟による支援金については、7月理事会時にて、各クラブ員数×1000円を集めるので協力をお願ひしたい旨の報告があった。

19時58分閉会